*「第３回埼玉県障害者団体機関紙*

*コンクール」に応募・ご参加を！*

　　　　　　　　　　　　　　学習会のご案内、機関紙アンケートのご協力を！

参加費無料の上、全応募紙をプロが審査・講評します！

第３種郵便物は大手新聞も障害者団体が発行する機関紙（会報）も、規模の大小はあっても同じ課題を持っています。しかし、大手マスコミ、特にNHKの政治報道は官邸寄りが顕著であり、相変わらずの忖度ぶりです。

したがって、ささやかなミニコミ紙といわれる私たちの機関紙が、憲法や国際条約に基づく主張と現実社会の問題点を発信し続けることは、単に障害者への理解の向上に止まらず、マスメディアの姿勢や社会のあり方を正し、共生社会への確かな道といえます。

さて、障埼連は、組織を超えて今年も多くの団体に呼びかけ、それぞれの機関

紙活動の発展のため、機関紙アンケートはじめ機関紙学習会や第３回機関紙コンクールの開催を、埼玉県障害者協議会はじめ各団体等のお力添えをいただき、取り組んでまいります。

機関紙アンケートについては、現在機関紙を発行していない団体についても、

過去に機関紙を発行したことの有無や、第3種郵便や低料第3種の内容に踏み込んでお尋ねしていますので、ぜひ、ご協力をお願いします。

機関紙発行といっても、普通郵便（第1種郵便）で発行、第3種郵便で発行、ゆうメールやクロネコDM便等で発行していたり、手渡しも含め様々です。また、発行頻度も月刊・季刊・隔月刊等、定期・不定期、部数も様々ですが、機関紙学習会は、今後の機関紙活動に大変役に立つ内容となっています。そして機関紙コンクールへの応募は、専門家からの紙面評価がでますので、今後の各団体の活動の励みにもなります。

大事なことは、社会への障害者団体からの、アピールをもっと徹底していくことが共生社会にとって決定的です。どうぞ、奮ってご参加をお願いします。

関連企画の日程について

・2月１１日（日）機関紙学習会（学習会・低料第3種の動向）

・3月１１日（日）機関紙コンクール（講演会・表彰式・意見交流）

・～３月２５日　機関紙アンケートにご協力ください。（後日まとめ報告します）

主催　障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡協議会 　後援 埼玉県（予定）他

■機関紙学習会について（どなたでも参加できます）

機関紙活動の専門家から、今日の機関紙発行や、マスコミの動向を含め幅広い話題を提供します。障害者用定期刊行物の昨今の状況を報告します。ぜひ、ご参加ください。新聞づくりに興味のある方ならどなたでも参加できます。また新聞づくりや低料第3種郵便問題についての質問を受付けます。（2月11日開催）

■機関紙コンクールのご案内と、応募・申込について

　団体の機関紙（ニュース、会報、たより等）の1月号か最新号を3部（同じもの）、下記までお送りください。県内で障害児者に関わる機関紙を発行している団体なら、発行部数等の規模は関係なく参加できます。（〆切2月２５日）

■機関紙活動についてのアンケートにご協力を！

　障害者団体の実態として、機関紙活動の有無や会と会員のコミュニケーションも含めた質問もあります。答えられる項目だけでもご協力ください。調査結果をまとめ後日報告します。（〆切3月２５日）

■機関紙コンクールの審査結果発表と講演会（どなたでも参加できます）

読者（会員）等に喜ばれる機関紙かどうか？！内容が伝わり、役に立っているか、読みやすく構成されているか、会員が生き生き参加しているか等を、専門家に審査してもらい、当日は受賞機関紙を講評します。（3月11日開催）

主催　　障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡協議会（障埼連）

〒330-8522さいたま市浦和区大原3－10－1埼玉県障害者交流センター内

TEL&FAX 048－833-7027　　Eメール syousairenssc@hop.ocn.ne.jp

・・・・・・・・・・・・・・機関紙コンクール応募（申込）用紙・・・・・・・・・・・・・

　　　　　　　　　　　　　　　　　　月　　日　記載者（　　　　　　）

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名（略称） | 　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 会長（代表） | 様 | TEL&FAX  |
| 機関紙名 |  | ※第３種は題名と副題を記載 |
| 編集長及び実務担当者※連絡可の人 | 様 | ☏＆FAXEメール |
| コメント |